

小6国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 86.9%

ねらい：漢字の読み、書きについて理解を問う。

分析と対策：問われている漢字が音読みなのか、訓読みなのかも考えて答えましょう。似たような部分を持つ漢字もありますので、ちがいを理解して覚えることが大切です。あやふやな漢字は何度も練習してみましょう。

2 漢字・語句の知識 62.9%

ねらい：漢語・和語・外来語、漢字の成り立ちについて理解を問う。また、正しい敬語を使えるか確認する。

分析と対策：(1)漢語・和語・外来語では、音読みなのか、訓読みなのかをしっかりと読み分けましょう。ふつう、音読みが漢語、訓読みが和語とされます。(2)象形文字・指事文字・会意文字・形声文字について理解しましょう。(3)どの場合に敬語を使い分けるのかを正確に覚えましょう。尊敬語・謙譲語の使い分けを理解しましょう。

3 詩と鑑賞文の読み取り 58.6%

ねらい：詩から作者が伝えたいことをつかむ。鑑賞文の読み取りや、表現技法について理解を問う。

分析と対策：(1)詩の形式についての問題です。また、「文語詩」と「口語詩」のちがいや、「自由詩」と「定型詩」のちがいなどもおさえましょう。(2)詩の表現技法を問う問題です。表現技法の種類や特ちょうをおさえておきましょう。(3)(4)詩と鑑賞文を適切に照らし合わせ

て内容を読み取れるかを問う問題です。詩の流れと、詩にどのような言葉が用いられているかをおさえたうえで空欄にあてはまる言葉を考えましょう。(5)たんぽぽと自分を比べてどうなのかという部分をまとめましょう。(6)詩が何を伝えようとしているのかを読み取りましょう。

4 物語の読み取り 66.3%

ねらい：登場人物のおかれている状況や人物像をつかみ、心情を的確にとらえる。

分析と対策：ほかの子どもがいない村で暮らす洋太と父親の仕事の都合でやってきた正夫との物語です。(1)状況を理解して、問題文に合うように書きぬきましょう。(2)何をしていたのかという状況を把握して、指定された字数で書きぬきます。(3)慣用句の問題です。前後の文脈からどのような意味の言葉があてはまるかを考えましょう。(4)洋太の思いも想像しながら考えましょう。(5)正夫がこれまで各地を転々としてきたことを読み取ったうえで、なぜ悲しくなったのかをとらえましょう。(6)正夫の父の仕事の進みについて書かれた部分をさがし、内容を字数内にまとめましょう。(7)文章全体を通して、それぞれの登場人物の人物像を読み取りましょう。(8)正夫の状況と洋太の状況がそれぞれどのようなものであるかを理解して答えましょう。

全体の平均点は 66.5 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。